

大麦情報 第4号

令和6年3月22日
射水市農業技術者協議会

出穂期は平年より4日程度早くなると予測されます。
必ず出穂状況を確認し適期防除を行いましょう。

1 出穂期の予測 (3月15日現在)

表1：管内調査圃5か所の平均播種時期と出穂期

年産	播種時期	出穂期
6年産	9/30	予測 4/10~12 頃※
5年産	10/9	4/7
平年値	10/5	4/14

※3/15以降の気温が平年+1℃で推移した場合の管内平均の予測

2 赤かび病の防除 (2回の防除を必ず実施)

播種時期等により生育が異なるため必ず出穂状況を確認し、適期に防除を行いましょう。

表2：防除時期の目安

	1 回目防除			2 回目防除		
防除時期	穂揃期 (出穂3日後) 4/13~15 頃			1回目防除の一週間後 4/20~22 頃		
粉剤	トップジンM 粉剤 DL	4kg/10a	収穫14日前まで 出穂期以降 1回のみ	ワークアップ 粉剤 DL	3 kg/10a	収穫7日前まで 3回以内
液剤	トップジンM 水和剤	1000 倍液 150 ℓ/10a	収穫30日前まで 出穂期以降 1回のみ	ワークアップ フロアブル	2000 倍液 150 ℓ/10a	収穫7日前まで 3回以内
空散	トップジン M ゾル	8 倍液 0.8 ℓ/10a	収穫21日前まで 出穂期以降 1回のみ	ワークアップ フロアブル	16 倍液 0.8 ℓ/10a	収穫7日前まで 3回以内

※降雨が多い場合であっても、晴れ間を利用して、適期に防除（1回目と2回目の間隔が10日以上とにならないように）を行いましょう。

※収穫物中に赤かび病粒が1粒でも混入していると出荷できません。

※周辺作物や住宅地への飛散防止のために、早朝など風の弱い時に散布しましょう。

3 排水の徹底

圃場内に水が溜まっていると、大麦の登熟が悪くなります。圃場を見回り、隣接水田や用水からの浸透水がある場合は、排水溝を手直しし、速やかに排水しましょう。

◆4/1~5/31 春の農作業安全運動実施中！